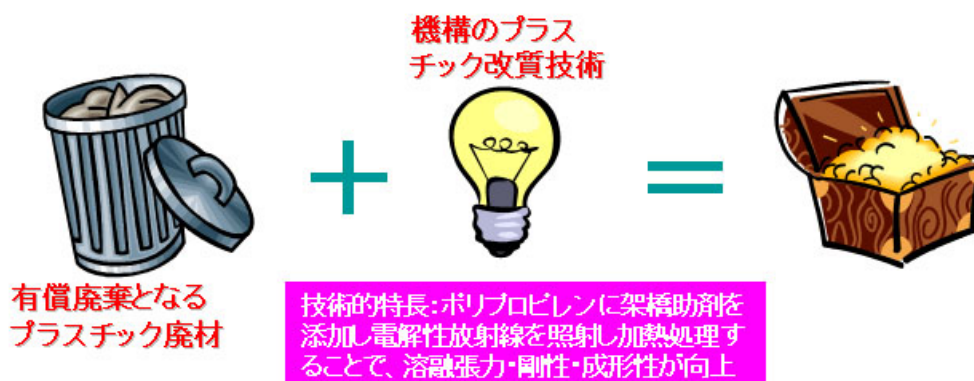


プラスチック樹脂、廃プラ樹脂改質と商品化

1)使用された技術

「改質ポリプロピレンを製造する方法及び成形品」(特許第3171422号)の技術は、架橋助剤を添加混合し、電離性放射線を照射することで熔融張力が高く、剛性および成形性に優れ、しかも成形品として使用した後、再熔融してリサイクル使用することも可能である高熔融張力を有する改質ポリプロピレンを製造する方法である。



2)適用された事例(敦賀市:(株)ミヤゲン殿)

株式会社ミヤゲンは、地球環境を考えた、環境に優しい商品開発に取り組んでおり、ペットボトル再生樹脂を使用した「台所用水切りごみ袋」などリサイクル商品を製造しています。

今回、様々な包装資材や日用雑貨などの製造工程から出るプラスチック廃材を、上記特許を利用し、熔融張力や剛性、成形性を変化させることで、改質再生原料として再利用する技術開発に取り組んでいます。